



# かわりん第194号

令和3年8月1日発行  
川口市倫理法人会広報委員会

☆ モーニングセミナー 5月29日〔土〕感想文 ☆

テーマ「ついた仕事を好きになる～天命追求型を生きる～」



河北 美紀 様

(株)アテンド 代表取締役 新宿区倫理法人会副事務長

名前だけの社長から、一手に引き受けた事が苦難の始まり。本物の経営者となるための努力と実践を重ね、売上も上がり、チームワークも最高になる。元夫へ感謝の実践も、娘さんを通して、疎遠の姑が心配し感謝してたことを知る。誰かの縦を継ぎ、未来を切り開く介護の仕事を使命と思えるようになり、好きになった。学びと実践の大切さを知りました。 三浦 恵子記

☆ モーニングセミナー 6月5日〔土〕感想文 ☆

テーマ「苦難よありがとう(苦難福門)」 井上スパイス工業(株)代表取締役会長 法人レクチャー



井上 和人 様

★いんまき新報ふん倫理法人会副事務長

42歳の本厄の年に、5000万円を超える不渡りを受け、会社を倒産させる。多くの人に迷惑を掛けた。全てを捨て一からやり直す決意で今の会社を始めると、前の取引先から協力者が出てきた。まさに捨てる神あれば拾う神あり。苦難を乗り越えるには「アホになって人と違うことをやる」。頭に赤いターバンを巻いた一風変わった出で立ちには、深い意味があることを知りました。 清水 宏之記

☆ モーニングセミナー 6月12日〔土〕感想文 ☆

テーマ「なぜ、うまくいっている会社の経営者のご先祖を大切にするのか」



天明 茂 様

一般社団法人人間力大学校校長 公認会計士 宮城大学名誉教授 他

うまくいっている人は、運を味方につけている。棚から牡丹餅というのはなくて、親、祖先を大切にしている人、徳を積んでいる人は、必要なときに天から与えられるとおっしゃってました。それが偶然であり奇跡であって、必ず事業を好転させるものだと言います。お話を聴いて、家系図の見直し、分析、お墓参りで運を味方につけます！ 杉山 賢司記

☆ モーニングセミナー 6月19日〔土〕感想文 ☆

テーマ「子女名優～主体性を引き出す7つの関わり～」



早瀬 徹 様

(有)ライフネット湘南代表取締役 茅ヶ崎市倫理法人会会長

学びには①知ること②知っていることを確信する③忘れていたことを思い出すことの3つがある。子育てと社員教育は同じ、問題に対して今自分はどうすべきかを自分で考え行動できる「主体性」を育てることが大切。入会して朝起き、人生の目的を明確化、また倫理指導を受けて家系図作成等、貴重な体験談を通して今朝も多くの気づきを頂きました。 池田 正

甲子園妻は応援団長だった  
高三女孫は現在チアリーダー